

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 27日
留学先大学	リール・カトリック大学（日本語名） Universit� Catholique de Lille（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名（日本語）：人文科学部, 欧州政治社会科学部 （現地言語での名称）：FLSH, ESPOL <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2023年8月－2024年7月
明治大学の所属学部等	国際日本学部（学部/学科/研究科/専攻等）
学年（出発時の本学での学年）	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学報告書は実際に行った人の言葉が書かれているのでとても良い参考資料になった。

フランス語の授業を半年間履修したためある程度は知識のある状態で来たが、やはり B1 か最低でも A2 くらいの能力はつけてから来るべきだと思った。短期間でそこまでフランス語の能力を伸ばすことが難しいのであれば、とにかく英語での会話を練習して慣れておくのが最善だと思う。

開講科目については事前に調べても直前で変わることが多いため、取りたい授業を複数ピックアップしておくくらいで良いと思う。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：長期ビザ	申請先：フランス日本大使館
ビザ取得所要日数：約 3 週間 （申請してから何日/週間要したか）	ビザ取得費用：約 20,000 円

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

証明写真、パスポート、留学先大学の入学許可書、寮の入居許可書、経済証明、（保証人名義の口座を経済証明に使った場合は）保証書と保証人のパスポート。

入学許可書は留学先からメールで送られてきたもの、入寮許可書は寮のポータルサイトのマイページからダウンロードしたものを提出した。経済証明は、銀行窓口で申請して英文の残高証明を発行してもらった。保証書が必要だと知らなかったため大使館で渡された用紙を利用したが、調べれば所定の pdf が入手できると思う。

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

Études en France に登録してオンラインシステム手続き料金を支払ってからビザの申請が可能になる。オンラインシステムではパスポートなどの書類の提出が求められ、入金を完了してからビザ申請のオンラインフォームを入力し、1 に挙げた書類を提出する。これらの原本を面接で提出する。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

特に質問はされなかったと記憶している。

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

情報があまりなかったため、何の書類を持っていけば良いのかがわかりにくかった。

また、Études en France に登録した場合は交換留学生向けの手続き料金になるはずが、最初にフランス留学局から来た請求はその料金が適応されておらず 5,000 円ほど高いままだった。当局に連絡しようとした折に請求金額が訂正されたため、請求金額をよく確認するよう注意した方が良い。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

Medical Form の提出が求められるため、母子手帳を確認してワクチンの接種履歴を確認し、未接種のものがあれば早めに接種しておいた方が良いでしょう。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	AirFrance				
航空券手配方法	AirFranc 公式アプリ ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	CDG	現地到着時刻	7:55		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	空港から直接キャンパスに移動していないのでわからない。				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 空港から直接キャンパスに移動していないのでわからない。					
大学到着日	8月25日10時頃				

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。	
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他 ()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他 ()
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他 ()
住居の申込み手順	大学が運営している All logement というサイトから第五希望まで申請し、通ったらポータルサイトのマイページで必要書類をアップロード、入金をする。		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前に見つかったが、入寮日の鍵の受け取りに苦労した。

大学から紹介された保険会社と何週間も連絡が取れず、お金を払ったのにも関わらず契約書がもらえなかった。しかし All logement から寮の鍵を受け取るためには契約書が必須だと言われたので、保険会社に直接電話をして何とか契約書と鍵を受け取ることができた。フランスの会社の電話は基本的にフランス語でしか受け付けておらず、自動音声の場合も多いのでフランス語が喋れる人に手伝ってもらうのが良い。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	FLSH: 9/4~9/7 ESPOL: 8/27~9/7	
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料 (金額:)
内容の様子は？	FLSH では registration や履修登録など事務的な作業をオリエンテーション期間に行ったが、留学生同士の交流やガイダンスはあまりなく、あまり学校についての情報が得られなかった。反対に ESPOL では留学生同士の交流がメインに行われ、学校ポータルサイトや図書館の使い方なども詳しく説明された。私はどちらにも参加したが、FLSH だけ参加した場合は情報が足りなくて困ったと思う。	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月6日から	

IV. その他、渡航してから必要な手続きについて**1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？**

現地に到着してから3ヶ月以内にフランス外務省のサイトで長期ビザを有効化する必要がある。有効化には50ユーロかかるが、カード会社に支払いが拒否されない限りすぐに問題なく手続きできると思う。

2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？

Sécurité sociale（社会保障）とCAF（住宅補助）への手続きが必要だが、フランスの行政は全てが遅いので、まだ申請が通っているかわからない。

3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

学校の近くに BNP Paribas があったので直接窓口に行って開設した。必要書類はパスポートと入寮許可書のみ。最初は滞在が1年だと短すぎて開設できないと言われたが、他の留学生はBNPで開設できていたことを伝えると手続きを進めてもらった。

行政だけでなく銀行も遅いので開設まで1ヶ月ほどかかったが、それ以外の問題はなかったと思う。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？

SIMロックを解除した携帯を持っていき、freeでSIMを購入した。物理SIMカードなので購入してすぐに利用できた。

V. 履修科目と授業について**1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

出発前に（ 月 日頃）

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他（ ）

到着後に（9月5日頃）

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？**優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

ESPOLの方は抽選のクラスがあり、おそらく留学生の抽選は最後に回されていた。FLSHは抽選のクラスがなかった。どちらの学部も1週間ほどは仮登録期間が設けられているので、実際に授業を受けてから継続するか削除するかを選ぶことができる。

またFLSHはオリエンテーションの時間内に教室で履修登録を行わなければならない、しかもオンラインではなく紙の時間割を見て紙に自分の希望クラスを書いて提出というアナログな方法だったため、3時間以上教室で時間割とにらめっこする大変な作業を強いられた。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。							
	月	火	水	木	金	土	日
7:00	洗濯						
8:00			授業			友達と外出	友達と外出 もしくは予 習・復習
9:00			↓		授業		
10:00	予習・復習	授業	朝食	授業	↓		
11:00	↓	昼食・課題	課題	授業	↓		
12:00	↓	↓	↓	↓	授業		
13:00	昼食	↓	昼食	昼食	授業		
14:00	買い物	授業	授業	授業	↓		
15:00	↓	↓	↓	↓	授業		
16:00	予習・復習		授業	授業	↓		
17:00	↓	予習・復習	↓	↓	食料配布		
18:00	↓	↓		洗濯	↓		
19:00	↓	↓	予習・復習	課題	↓		
20:00	夕食	↓	↓		夕食		
21:00		夕食	夕食	夕食			
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

フランス人は英語を話したがるなとよく言われるが、リール・カトリック大学の生徒は皆英語を流暢に話すので学校内で困ることはほとんどない。街に出ると英語が通じないということもよくあるが、ほとんどの人は優しいのでフランス語で話そうとすると聞く姿勢を持ってくれる。

元々かなり内気な性格なので外国で友達をつくれるか不安だったが、現地学生も留学生も皆本当に優しく、パーティーをしたり一緒に出かけたりと色々な経験ができています。これからも積極的に色々な人と交流を持てるようにしていきたい。

授業については、FLSH は基本的に少人数の授業で演習も多くあるのに対して、ESPOL は大講義室で 100 人以上の生徒に先生が講義するスタイルであるため、学部ごとにより色が違うように感じる。政治経済が私の専攻分野から少し外れているということもあり ESPOL の授業が FLSH よりもかなり難しく感じるので、期末テストが少し不安ではある。

寮に関しては夜遅くまで騒音があったりトイレやキッチンなどの共有スペースの使い方がとても汚かったりと、あまり手放して良い住居であるとは言えない状況だが、自分の部屋は広く過ごしやすいためそれなりに満足している。

私は特に理由なくこの都市を選択したが、ただでさえヨーロッパの秋冬は日照時間が短いのに、リールは特に雨が長く太陽光を浴びる機会が少ないので精神的にも身体的にも非常に疲れやすいと感じる。特に日の出が遅いので、朝日がないと動けない体質の私には少々辛い気候ではあるが、日本にはない澄んだ空気と街の香りや雰囲気はとても好きなので、帰国まで気候に負けずに頑張っていきたい。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

まだアドバイスをできるほど何かを得られたわけではありませんが、自分から行動しないとどうにもならない状況が多いので、そういった場面での行動力を培える良いチャンスだと思います。日本ではあり得ないこともフランスではたくさん起こるため不便や困難もたくさんありますが、いちいち動揺している暇はないのでそれも面白いなと思って楽しむくらいが丁度いいです。

また先述した通り、英語留学でもフランス語の勉強はある程度しておく、英語だけでなくフランス語で現地学生と交流したり、買い物などもスムーズにできたりと色々メリットは大きいです。また、現地で 1 から学ぶよりは効率よくフランス語の学習ができるので、留学という貴重な経験を少しでも生かせる重要なポイントだと思います。

困った時は周りの人に声をかければ必ず助けてくれるので、あまり不安がらずに挑戦していきましょう。